

騒音ゼロ

CO₂ゼロ

廃棄物ゼロ

ヤギ、ヒツジによる除草でトリプルゼロを実現します

鹿島では2010年よりヤギ、ヒツジ、ウコッケイによる緑地管理（除草）に取り組んでいます。

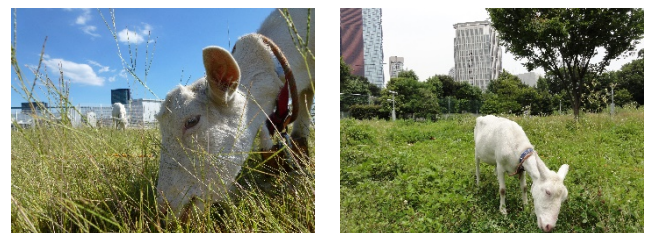
これはトリプルゼロ（騒音ゼロ、CO₂ゼロ、廃棄物ゼロ）を目指した環境にやさしい除草手法です。

除草を行う際には緑地の植生がどのように変化していくかをモニタリングし、使用する動物の種類だけでなく性別や年齢による除草効果の違い・季節変化・行動エリアの制限手法などをデータとして蓄積し、技術適用に有効活用しています。

計画地近くの飼育場からヤギなどを運搬し、メガソーラーフィールドや工場敷地内・学校校庭・屋上緑化などへの導入を進めています。また、生き物除草に関する環境プログラムを実施し、緑地を利用する様々な関係者とのコミュニケーションを促進しています。



狛江市果樹園でのヒツジ除草および、河川敷でのヤギ除草



目黒区学校施設屋上でのヤギ除草

港区でのヤギ除草

導入事例

●東京都狛江市

ヒツジを活用した果樹園の除草管理、土手のり面の除草管理

●東京都港区

ヤギによる生き物除草（三田台公園ビオトープ）

●日本工業大学駒場中学校・高等学校（東京都目黒区）

ヤギによる生き物除草（学校施設屋上緑化）